

2010年11月25日
住友化学株式会社

住友化学、シンガポールにS-SBR製造プラントを新設

住友化学は、このほど、シンガポールにおいて溶液重合法スチレンブタジエンゴム (S-SBR)製造プラントの建設を決定いたしました。新設するプラントの生産能力は年産4万トンで、2013年第4四半期から商業運転を開始する予定です。

S-SBRは、地球温暖化対策として世界的に自動車燃費規制が強化される中で、高性能省燃費タイヤ用の原料として需要が急速に拡大しております。とりわけ、中国・インド・タイを初めとするアジアでは、タイヤメーカーの新增設計画が相次いでおり、S-SBR供給能力の早期拡大が期待されています。

当社は、このような成長するアジア市場への供給上の地理的優位性や、今後ひっ迫が懸念される原料ブタジエンの安定的な確保、当社グループの既存事業との連携といった観点から、シンガポールでの建設を決定いたしました。

当社のS-SBRは、独自の製造プロセス技術と高性能化の鍵となるポリマー変性技術を活かしたグレード開発により、高い省燃費性と耐磨耗性を有する優れたタイヤ材料として、顧客である国内外のタイヤメーカーから高い評価を頂いております。今回の決定を機に、国内に保有する既設プラントと合わせ、当事業のグローバル展開をより一層推進してまいりたいと考えております。

<新設計画の概要>

- ・ 立地場所 : シンガポール ジュロン島内 メルバウ地区
- ・ 生産能力 : 年産4万トン
- ・ 生產品目 : 高性能省燃費タイヤ用スチレンブタジエンゴム
- ・ 製 法 : 溶液重合法
- ・ 稼動予定 : 2013年第4四半期 商業運転開始

以 上